

第4回 広報公聴委員会 会議録

開催日	平成23年8月17日
会議時間	午前9時31分 ~ 午後0時13分
開催場所	第2委員会室
出席委員等	[委員長] 冨塚 忠雄 [副委員長] 柏木 恵子 [委員] 和田 恵子, 爲田 浩, 岩井 功, 橋岡 協美 久野 妙子, 井原 慶一, 五十嵐 智美, 清宮 誠
欠席委員等	なし
委員外委員	なし
説明のため出席した者の職氏名	なし
議会事務局	[局長] 福山 聡昭 [次長] 関口 直行 [書記] 向後 昌弘, 矢島 隆成, 鳶田 健志
協議事項	(1) 議会報告会等の実施方法について

【決定及び承認事項】

(1) 広報公聴委員会の役割に関する確認

広報公聴委員会で、議会報告会の実施方法等についてまとめたものを議長へ答申し、議長は、会派代表者会議に諮って各会派の承認をもらい決定する。

(2) 議会報告会での常任委員会による報告について

議会報告会で各常任委員長が報告するためには、これまでの常任委員会での委員間の議論だけでは内容的に足りない。各常任委員会において、報告会での常任委員長による委員会報告を前提とした委員間の議論をおこなうような委員会運営をしてもらいたい。

議長から、8月23日の会派代表者会議の場で、各常任委員会においては、議会報告会での委員会報告を踏まえた議論をしていただくよう依頼することとなる。

(3) 議会報告会の実施要綱(案)について

第3条(報告すべき内容等)中、第2項報告テーマの第1号については、予算及び決算に関連した議案と限定した表現するのではなく、もっと広く捉えられるよう表現を変更する。

第4条(開催時期)中、但し書きの部分、開催を取りやめることができるとの表現は、市民に消極的な印象を与えるため削除し、第2号の中で補完する。

【主な意見等】

(1) 議会報告会について

議会という機関としての立場からの報告であるため、これまでの常任委員会の委員長報告の内容と相容れない部分があるかもしれない。

議会だよりは限られた紙面の中での報告なので、それ以外のことも含めて報告すべきではないか。

決算は前年度のもので、予算は次年度のもので、補正予算などは当該年度のもの。一括した論議では、市民にも誤解を与えかねないので、整理をして分けて報告すべきではないか。

予算や決算の議論の中で、個別の案件だけでなく、市の施策全体的な話（総合計画や基本構想との関連等）も必要になるのではないか。

(2)意見交換会について

意見交換会の進め方やルール等の内容について、委員間の議論や共通認識がなされていないので、先にそれらを詰める必要がある。

他市の例では、報告会と意見交換会の2部構成で、意見交換会では市民の質問に答えるほか、議員間での討議もあってもよいのではないか。

取手市では、報告会の中で議論されたテーマの中から適当なものを、意見交換会の場のテーマとしていた。

意見交換の際に、テーマを決めておかないと、何の議論が出てくるかわからない。

(3)その他

報告会での役割分担等について、次回の会議時に参考資料として、委員長及び副委員長からの案を提示しようかとも思う。ただし、その案はあくまで参考であって、決して拘束されるものでもないし、各委員からも何か案等あれば提示していただきたい。

広報公聴委員会の位置づけについて、各例規上でアンバランスな箇所もあると思われるため、今後見直すことも視野にいれ検討してほしい。

**【次回の開催】**

平成23年8月25日（木）午前9時30分から、第2委員会室にて開催

以上のとおり会議要録を作成し、ここに署名する。

委員長 富塚 忠雄